

各位

上場会社名 株式会社 テイン
 代表者 代表取締役社長 市野 諒
 (コード番号 7217)
 問合せ先責任者 取締役 那須 賢司
 (TEL 045-810-5511)

業績予想と実績の差異および配当予想の修正に関するお知らせ

2020年11月13日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。
 あわせて2020年11月13日に公表いたしました配当予想につきましても修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,574	771	854	614	118.35
今回修正予想(B)	4,719	951	1,120	818	157.57
増減額(B-A)	145	179	266	203	
増減率(%)	3.2	23.3	31.2	33.1	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	4,229	566	530	401	77.28

修正の理由

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い感染者が急速に増加したことから、国内では昨年4月に緊急事態宣言が発令され、一旦は減少傾向が見られたものの同宣言の解除後には再び増加に転じ、さらには本年1月には2回目の緊急事態宣言が発令されるなど、極めて不安定な状況の中で推移いたしました。こうした中、政府による各種の経済政策の効果などから一時は回復の兆しが見られましたが、一部の業種においては極めて厳しい状態が継続しており、さらにはより感染力の強い変異株の発生と感染者の急速な増加が見られるなど、依然として先行き不透明な状況が続いており、これらは海外の諸地域においても同様の様相を呈しております。

当社グループの属するカーアフターマーケットにおきましても前述と同様に先行きが見通しにくい状況の中、上期の巣ごもり需要などによる受注の好調の一巡後も、当社の主力製品「EnduraPro」「EnduraPro PLUS」を展開するプレミアム・リプレイスメント市場を中心に、国内海外ともに順調に推移したことに加えて、売上総利益率の持続的な改善、また販売費及び一般管理費が予定額を下回ったこと、さらには為替差損益の影響などから、2020年11月13日に公表した予想を上回る結果となりました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年11月13日発表)	—	—	—	25.00	25.00
今回修正予想	—	—	—	29.00	29.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	0.00	—	17.00	17.00

修正の理由

当社は、収益力の向上を図り、株主の皆様へ利益還元をすることが経営の最重要課題の一つであると考えております。利益配当については年1回期末に配分することとし、各期の連結業績を元に配当性向および内部留保等を総合的に勘案した上で、継続的かつ安定的な配当をおこなうことを基本方針としております。

「業績予想の修正について」で記載いたしましたとおり、損益について前回発表の予想数値を上回ることとなりましたが、期末配当金の予想については前述のとおり各期の連結業績を元に配当性向および内部留保等を総合的に勘案していることから上表のとおり修正いたします。

以上